

会 議 録

会議の名称	平成28年度第1回 藤岡地域会議
開催日時	平成28年4月26日午後6時30分開会・午後9時00分閉会
開催場所	藤岡総合支所旧議会棟 会議室
出席者氏名	別紙のとおり
欠席者氏名	別紙のとおり
事務局職員職氏名	別紙のとおり
その他出席者等	別紙のとおり
会議事項	<ul style="list-style-type: none"> ・ 栃木市立小中学校適正配置基本方針について（教育総務課報告） ・ 平成28年度組織機構改編に伴う災害時における総合支所の体制について（危機管理課報告） ・ 栃木市都市計画マスタープラン（改訂版）について（都市計画課情報提供） ・ 平成28年度藤岡地域会議開催日程について ・ 藤岡地域の課題の抽出と事業（案）の選択について（地域予算提案制度）
会議の公開又は非公開の別	公開
傍聴人の数	無し
その他必要事項	無し
会議の経過	
発言者	議題・発言内容・決定事項
	<p>1 開会</p> <p>2 新委員紹介</p> <p>3 会長あいさつ</p> <p>4 議事</p> <p>（1）栃木市立小中学校適正配置基本方針について（教育総務課報告）</p> <p><説明></p> <p>◎会長 ○担当課 担当課に対し、協議事項の説明を求めた。 資料に基づいて説明した。</p> <p><質疑・意見></p> <p>◎会長 委員に対し、意見を求めた。</p> <p>◎A委員 小中学校の適正配置推進に関する地域及び保護者説明会について、就学前の児童の保護者も対象となるのか。</p> <p>○担当課 対象地域に対しては、回覧にて説明会開催の連絡をしており、希望に応じて多くの方に参加をお願いしているところである。</p> <p>◎A委員 今後就学する方の保護者にとっても大変関心の高い事であるため、丁寧に進めていただきたい。</p> <p>◎B委員 資料5ページに記載の小中一貫教育に関する栃木市の取り組みについて説明</p>

○担当課	願う。 小中一貫教育と関連としてコミュニティスクールがある。学校運営協議会が設置される学校をコミュニティスクールと称するが、従来の学校評議員制度に替わり、平成29年度から市立の全小中学校に学校運営協議会を設置し、地域・保護者の代表及び学校長による合議制による協議をしていただくこととなる。これにより、地域や保護者の意見をより一層学校運営に反映させていくこととなる。市は、義務教育9年間の子どもたちを切れ目無く地域が見守りながら、小中学校を通して系統的な学習ができるような体制づくりを目指している。
◎B委員	小中一貫教育の導入スケジュールは、どのようになるのか。
○担当課	小中一貫教育の具体的年次目標については、現在作成中である。平成29年度から検討に入ることとなる。
◎C委員	通学区域の変更について、藤岡地域の藤岡地区と赤麻地区の境では、藤岡小学校と赤麻小学校の越境通学の問題がある。以前に比べ柔軟な対応をされているようだが、現在の市の考え方を説明していただきたい。
○担当課	通学区域の変更はデリケートな問題なので、アンケート等を実施しながら、地元自治会との関係を含め丁寧に検討していきたいと考えている。
◎会長	他に意見等がないため、担当課の退席を求めた後、次の議事に入ることを述べた。
	(2) 平成28年度組織機構改編に伴う災害時における総合支所の体制について (危機管理課報告)
	<説明>
◎会長	担当課に対し、協議事項の説明を求めた。
○担当課	資料に基づいて説明した。
	<質疑・意見>
◎会長	委員に対し、意見を求めた。
◎D委員	災害時における安否確認は、誰が行うことになるのか。また、自治会未加入世帯への対応はどのように考えているのか。
○担当課	市内各地域では、各総合支所の地域づくり推進課において自治会を通して市民の安否確認を行うこととなる。また、昨年9月の豪雨災害の検証においても情報収集体制の強化が課題とされており、自治会未加入世帯の安否確認についても今後検討し対応する考えである。
◎C委員	昨年の豪雨災害において、藤岡地域の一部で断水が長期化してしまった。水は重要なライフラインであるため、浄水間をパイプラインで接続するなど、対応を検討していただきたい。
○担当課	ライフラインの確保は最重要課題であると認識しているが、ハード面での整備を伴う場合には、長期的課題として対応を検討してまいりたい。
◎E委員	排水機場のポンプの排水能力について再検討していただきたい。特に、西前原排水機場については、機械が停止したことにより排水が不能となったと検証され

	<p>ているが、そもそも機場に浸水しないような設計がされていたのか、ポンプの能力は足りていたのかについての検証はしているのか。</p>
○担当課	<p>仮に、西前原排水機場の運転が停止しなかったらどのような結果となったかは検証不能である。今後の対策としては、浸水等により機械が停止しないための対応を施設の所管課において行うこととなる。また、ポンプの能力については所管外であり正確性を欠くこととなるため、この場での回答はご容赦願いたい。</p>
◎A委員	<p>部屋地区の巴波川の堤防から南側のエリアでは、小山市にある与良川排水機場の停止による浸水もかなり酷かった。排水機場の管理について、今後はこのようなことがないように徹底していただきたい。また、水道については長期間の断水となったが、他地域と管の接続がなされ、水圧は低いがかしのぐことができたことを申し上げておく。</p>
◎D委員	<p>避難所の食事についてであるが、アレルギー対応食や離乳食の提供も要望したい。</p>
◎B委員	<p>要望であるが、福祉避難所の整備について栃木市においても積極的に進めていただきたい。また、女性目線の避難所運営を推進するため、危機管理課に女性管理職職員の配置をしていただきたい。</p>
○担当課	<p>女性職員の配置について申し上げますと、危機管理課には、今年度始めて管理職ではないが女性職員が配置された。今後、女性の視点を生かした避難所運営を進めてまいりたい。</p>
◎F委員	<p>災害時において、姉妹都市等との連携はあるのか。</p>
○担当課	<p>協定に基づく自治体間の相互応援体制がある。また、企業等とも協定を結び災害時にできる限りの協力がいただけるような体制を整備しているところである。</p>
◎G委員	<p>要望であるが、藤岡地域には2つのゴルフ場がある。ゴルフ場には、食料、発電設備、入浴設備などが備わっている。ゴルフ場との災害協定締結についても検討していただきたい。</p>
◎H委員	<p>災害ボランティアセンターについての確認だが、災害ボランティアセンターの活動報告書については、市の豪雨災害に関する検証報告書とは別に作成されるのか。また、災害時、赤麻地区の渡良瀬の里にもボランティアセンターが設置予定であったが、ボランティアへの要望が少なかったために設置が見送られたと聞いている。しかし、実際は、要望はあっても周知が足りないということも考えられるため、情報を周知する体制を整えていただきたい。</p>
○担当課	<p>ボランティア活動の報告書は、別途社会福祉協議会において作成している。また、災害時刻々と状況が変化する中で、いかに有用な情報を即時性を保ちながら市民に知らせることができるかが重要と考えている。現在、市のコミュニティFMが正式に開局されているが、聴取困難地域の状況改善などを行い、災害時に市民の皆さまに素早く情報収集していただけるような体制を整備してまいりたい。</p>
◎会長	<p>他に意見等がないため、担当課の退席を求めた後、次の議事に入ることを述べた。</p>

<p>◎会 長 ○事務局</p>	<p>(3) 栃木市都市計画マスタープラン（改訂版）について（都市計画課情報提供） <説明> 事務局に対し、協議事項の説明を求めた。 資料に基づいて説明した。</p>
<p>◎会 長 ◎会 長</p>	<p><質疑・意見> 委員に対し、意見を求めた。 意見等がないため、次の議事に入ることを述べた。</p>
<p>◎会 長 ○事務局</p>	<p>(4) 平成28年度藤岡地域会議開催日程について <説明> 事務局に対し、協議事項の説明を求めた。 資料に基づいて説明した。</p>
<p>◎会 長 ◎委員 ◎会 長</p>	<p><採決> 今年度の会議日程については、案のとおりでよろしいか。 《 了承 》 次の議事に入ることを述べた。</p>
<p>◎会 長 ○事務局 ◎会 長 ◎委員</p>	<p>(5) 藤岡地域の課題の抽出と事業（案）の選択について（地域予算提案制度） <説明> 事務局に対し、協議事項の説明を求めた。 資料に基づいて部会別協議の進め方等について説明した。 部会別協議に入る前に、5分間休憩を取りたいと考えるがいかがか。 《 了承 》</p>
<p>◎会 長</p>	<p>— 休憩（午後8時5分～午後8時10分） — 休憩を終了し、各部会長の進行により部会別協議に入るよう述べた。</p>
<p>◎会 長</p>	<p>— 部会別協議（午後8時10分～午後8時40分） —</p>
<p>◎会 長</p>	<p>協議結果の発表に入る旨を述べた。</p> <p>○各部会から提案された事業案（順不同） 【総務産業建設部会】 1. 道の駅みかもの来訪者のため、みかも亭に市民（個人・グループ）による 絵画・写真その他の作品を展示出来るギャラリースペース（「みんなの美術館」） を設置し、来訪者の心身の癒やしに繋げるとともに、市民制作者の文化活動の 向上を目指す。</p>

	<p>2. 観光資源としての知名度を高め訪れた方を快く迎えるため、次の各施設等の整備を行う。</p> <p style="text-align: center;"> { <ul style="list-style-type: none"> ① 3 県境の看板設置 ② 旧谷中村合同慰霊碑の顕彰碑及び周囲柵の設置 ③ 旧谷中村排水機跡への案内看板設置及び遊歩道整備 } </p> <p>3. 市民農園の利用率を上げるため、農業の技術的指導者の他、多様な分野の指導者を迎え、学習の場としての付加価値を付ける。</p> <p>【教育民生部会】</p> <p>1. NHK大河ドラマで描かれた土地を観光コースとするため、「平将門と藤原秀郷の戦い」の記念碑を建立し、地域住民への周知を徹底する。</p> <p>2. 車では味わえない健康的な楽しさを造り出すことで、藤岡駅からの来訪者等をはじめ健康志向の訪問者を招き入れ地域の活性化につなげるため、地域に散在する史跡や景勝地等の見どころを容易に楽しく見てまわる周遊型のサイクリングコースを設け、駅や循環バス停側にサイクルステーションを配し、利用者の快適性の向上や疲労の低減等のため目玉として電動アシスト自転車を配備する。</p> <p>3. 貴重な地域資源である渡良瀬遊水地の利活用の促進や来訪者の更なる誘致が藤岡地域の振興に資することから、遊水地や藤岡の特色を生かした効果的なPRを行うため、遊水地の広がりや豊かな自然美、地元の人々等を盛り込んだイメージや写真を用いた映像やポスター等の広告物を製作し、東武鉄道の駅や電車内、関東近辺の道の駅等で恒常的に実施する。(電車内映像、中吊り広告、道の駅の広告等、写真クラブ作品等使用)</p> <p>◎会 長 他に意見等がないため、次の議事に入ることを述べた。</p> <p>◎会 長 (6) その他 委員に対し、その他の協議事項の有無について確認した。 — 特になし —</p> <p>◎会 長 意見等が無い場合、議事の終了により、以降は事務局が進行する旨を述べた。</p> <p>○事務局 5 その他 委員に対し、その他連絡事項等の有無を確認した。 — 特になし —</p> <p>(事務局から)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成28年度藤岡地域会議だより発行予定について ・「渡良瀬遊水地ハートランドマップ」及び「渡良瀬ナイトクラブ会員募集に関する資料」の配付について。
--	---

○事務局	以上2点について、連絡を行った。 次回会議は、5月24日（火）午後6時30分から開催することを連絡した。
○事務局	6 閉会 午後9時00分をもって第1回藤岡地域会議を閉会する旨を宣言した。

別紙 出席者及び事務局職員

出席者（委員）

会 長	小曾根 慎 一	副会長	田 中 廣
委 員	飯 塚 俊	委 員	池 田 昇
委 員	石 川 悦 史	委 員	関 口 定 幸
委 員	田 村 孝 子	委 員	毛 塚 麻由美
委 員	酒 井 一 則	委 員	福 地 智 子
委 員	山土家 光 幸	委 員	萩 原 繁
委 員	町 田 佳 子		

欠席者（委員）

委 員	小笠原 義 仁	委 員	田 熊 豊 和
-----	---------	-----	---------

出席者（事務局）

総合政策部藤岡地域づくり推進課（藤岡地域まちづくりセンター）

飯 塚 勝（課長）	山 市 進（主幹兼地域づくり推進係長）
亀 田 ミユキ（主査）	五十畑 文 寛（主査）

出席者（担当課）

総務部危機管理課

榎 本 佳 和（課長）	國 府 泰 浩（課長補佐兼防災係長）
-------------	--------------------

教育委員会事務局教育部教育総務課

倉 井 誠（主幹兼教育政策係長）	木 村 信 孝（課長補佐）
------------------	---------------